

早稲田現代中国研究拠点（WICCS）・研究班

1. 研究班名称	日中歴史認識研究班
2. 研究班の主旨	<p>中国の持続可能の発展と和諧社会の構築にとって、歴史認識の問題は重要な要素の一つである。歴史解釈が多様化する中で、今の中国を、歴史の中で如何に位置付けるかは、将来の中国の進路を左右する重要なポイントである。また、日中間の歴史認識問題はしばしば中国の国内問題化し、中国の社会の安定と、外交政策の構築に重大な影響を与えてきた。歴史認識問題は歴史学の問題であると同時に、政治、外交および社会の問題でもある。そこで、本研究班は、歴史学の視点と現代中国の政治社会、及び外交の視点を総合して、研究を進めることとする。定期の研究会を開催するとともに、中国社会科学院近代史研究所との間で、日中歴史ダイアログプロジェクト、若手研究者の長期滞在型共同研究プロジェクトなどを行う。</p>